伊勢物語

筒井筒　―品詞分解―

昔、　田舎渡らひ　し（サ変・用）　ける（過・体）　人　の（格助・体修）　子ども、　井　の（格助・体修）
もと　に（格助・場所）　出で（ダ下二・用）　て（接助・単接）　遊び（バ四・用）　ける（過・体）　を（接助・逆確）、　大人　に（格助・変化）
なり（ラ四・用）　に（完・用）　け（過・已）　れ　ば（接助・順理）、　男　も（係助・列挙）　女　も（係助・列挙）　恥ぢかはし（サ四・用）
て（接助・単接）　あり（ラ変・用）　け（過・已）　れ　ど（接助・逆確）、　男　は（係助・区別）　こ（代）　の（格助・体修）　女　の（格助・体修）　女　を（格助・対象）
こそ（係助・強意（係））　得（ア下二・未）　め（意・已（結））　と（格助・引用）　思ふ。（ハ四・終）　女　は（係助・区別）、　こ（代）　の（格助・体修）
男　を（格助・対象）　と（格助・引用）　思ひ（ハ四・用）　つつ（接助・継続）、　親　の（格助・主格）　あはすれ（サ下二・已）　ども（接助・逆確）、
聞か（カ四・未）　で（接助・打接）　なむ（係助・強意（係））　あり（ラ変・用）　ける。（過・体（結））　さて（接）、　こ（代）　の（格助・体修）　隣
の（格助・体修）　男　の（格助・体修）　もと　より（格助・起点）、　かく（副）　なむ。（係助・強意）
筒井筒　井筒　に（格助・比基）　かけ（カ下二・用）　し（過・体）　まろ（代）　が（格助・体修）　丈　過ぎ（ガ上二・用）
に（完・用）　け（詠・体）　らし（定・終）　な（終助・詠嘆）　妹　見（マ上一・未）　ざる（打・体）　ま　に（格助・時間）
女、　返し、
くらべこ（カ変・未）　し（過・体）　振り分け髪　も（係助・同類）　肩　過ぎ（ガ上二・用）　ぬ（完・終）　君　なら（断・未）
ず（打・用）　して（接助・単接）　たれ（代）　か（係助・反語（係））　上ぐ（ガ下二・終）　べき（意・体（結））　など（副助・引用）　言ひ（ハ四・用）
言ひ（ハ四・用）　て（接助・単接）、　つひに（副）　本意　の（格助・体修）　ごとく（比・用）　あひ（ハ四・用）　に（完・用）
けり。（過・終）
さて、（接）　年ごろ　経る（ハ下二・体）　ほど　に（格助・時間）　女、　親　なく、（形ク・用）　頼り
なく（形ク・用）　なる（ラ四・体）　まま（連語（名＋格助））　に、　もろともに（副）　言ふかひなく（形ク・用）　て（接助・単接）　あら
む（推・終）　やは（係助・反語）　とて（格助・引用）、　河内の国　高安の郡　に（格助・場所）、　行き通ふ（ハ四・体）　所
出で来（カ変・用）　に（完・用）　けり。（過・終）　さり（ラ変・用）　け（過・已）　ど（接助・逆確）、　こ（代）　の（格助・体修）　もと
女、　悪し（形シク・終）　と（格助・引用）　思へ（ハ四・已）　る（存・体）　気色　も（係助・同類）　なく（形ク・用）

て、（接助・単接）　出だしやり（ラ四・用）　けれ（過・已）　ば、（接助・順理）　男、　異心　あり（ラ変・用）　て（接助・単接）

かかる（ラ変・体）　に（断・用）　や（係助・疑問（係））　あら（補動・ラ変・未）　む（推・体（結））　と（格助・引用）　思ひ疑ひ（ハ四・用）　て、（接助・単接）

前栽　の（格助・体修）　中　に（格助・場所）　隠れゐ（ワ上一・用）　て、（接助・単接）　河内　へ（格助・方向）　往ぬる（ナ変・体）

顔　にて（格助・状態）　見れ（マ上一・已）　ば、（接助・順偶）　こ（代）　の（格助・体修）　女、　いと（副）　形ク・用（ウ音）　よう

化粧じ（サ変・用）　て、（接助・単接）　うちながめ（マ下二・用）　て、（接助・単接）

風　吹け（カ四・已）　ば（接助・順恒）　沖　つ（格助・体修）　白浪　たつた山　夜半　に（格助・時間）

と（格助・引用）　詠み（マ四・用）　ける（過・体）　を（格助・対象）　聞き（カ四・用）　て、（接助・単接）　限りなく（形ク・用）　かなし（形シク・終）

格助・引用）　と（格助・引用）　思ひ（ハ四・用）　て、（接助・理由）　河内　へ（格助・方向）　も（係助・同類）　行か（カ四・未）　ず（打・用）　なり（ラ四・用）

や（係助・疑問（係））　君　が（格助・主格）　ひとり　越ゆ（ヤ下二・終）　らむ（現推・体（結））

完・用）　に（格助・帰着）　け（過・終）　り。（ラ変・用）　さり（ラ変・用）　けれ（過・已）

まれまれ、（副）　か（代）　の（格助・体修）　高安　に（格助・帰着）　来（カ変・用）　て（接助・単接）　みれ（マ上一・已）

ば、（接助・順偶）　初め　こそ（係助・強意（係））　心にくく（形ク・用）　も（係助・強意）　つくり（ラ四・用）　けれ（過・已（結））、　今

は（係助・提示）　うちとけ（カ下二・用）　て、（接助・単接）　手づから（副）　飯匙　取り（ラ四・用）　て、（接助・単接）　筒子

の（格助・体修）　器物　に（格助・対象）　盛り（ラ四・用）　ける（過・体）　を（格助・対象）　見（マ上一・用）　て、（接助・単接）

心憂がり（ラ四・用）　て、（接助・単接）　行か（カ四・未）　ず（打・用）　なり（ラ四・用）　に（完・用）　けり。（過・終）　さり（ラ変・用）　けれ（過・已）

君　が（格助・体修）　あたり　見（マ上一・用）　つつ（接助・継続）　を（間助・強意）　をら（ラ変・未）　む（意・終）　生駒山

ば、（接助・順理）　か（代）　の（格助・体修）　女、大和　の（格助・体修）　方　を（格助・対象）　見やり（ラ四・用）　て、（接助・単接）

雲　な（副）　隠し（サ四・用）　そ（終助・禁止）　雨　は（係助・区別）　降る（ラ四・終）　とも（接助・逆仮）

と（格助・引用）　言ひ（ハ四・用）　て（接助・単接）　見出だす（サ四・体）　に、（接助・単接）　からうじて（副）　大和人、「来（カ変・未）

と（格助・引用）　と（格助・引用）　言へ（ハ四・已）　り。（完・終）　喜び（バ四・用）　て（接助・単接）　待つ（タ四・体）　に（接助・逆確）、

む。」（意・終）　たびたび（副）　過ぎ（ガ上二・用）　ぬれ（完・已）　ば、（接助・順理）

君（代）　来（カ変・未）　む（意・終）　と（格助・引用）　言ひ（ハ四・用）　し（過・体）　夜ごと　に（格助・時間）　過ぎ（ガ上二・用）

ぬれ（完・已）　ば（接助・順理）　頼ま（マ四・未）　ぬ（打・体）　ものの（接助・逆確）　恋ひ（ハ上二・用）　つつ（接助・継続）　ぞ（係助・強意（係））

経る（ハ下二・体（結））
と（格助・引用）
言ひ（ハ四・用）
けれ（過・已）
ど、（接助・逆確）
男、
住ま（マ四・未）
ず（打・用）
なり（ラ四・用）
に（完・用）
けり。（過・終）